

社会とのかかわり

新菱冷熱は、社会の持続的発展に貢献する企業として、地域や文化を大切にする活動を積極的に行っています。また、地域とのかかわりにおいては、目の前の小さな活動の積み重ねが大切だと考えています。

地域社会との連携

イノベーションハブの開発技術「ホルムアルデヒド除去システム」と「無薬注型防食システム Corro-Guard®」が、茨城県つくば市の2023年「つくばクオリティ」に認定されました。市内に150もの研究機関が集積するつくば市が、優れた商品やサービスを認定し国内外に広く発信する制度です。当社は、1990年から市内に研究開発施設をおき、研究機関との交流や市が主催する学術的な活動へ参加しています。今回の認定により、当社の技術を広く知っていただくとともに、つくば市の地域活性化に寄与できればと考えています。



TSUKUBA QUALITY

学習まんがを全国の小学校に寄贈

多くの子どもたちに、空調技術や建設業への興味・関心を持ってもらうことを目的に、空調の仕組みや役割を楽しく学べる学習まんが「文春まんが読みとくシリーズ『空調ここが知りたい!』」を、当社が協力し制作しました。まんがは全国約2万5千カ所の小学校図書室や主要公共図書館、小児病棟のある病院等に寄贈されています。当社は、次代を担う世代に対する教育支援に力を入れており、今後もこのような取り組みを進めていきます。



学習まんがの表紙

社会貢献活動

災害・人道支援団体への寄付

国内外で発生する自然災害の甚大化や、長期化する紛争などにより継続的な支援が必要になっている実態を鑑み、活発な支援活動を行う団体に対し、毎年継続的に1,000万円の支援金を寄付する方針を定めています。2024年は、災害時の被災地支援活動と、行政・ボランティア・NPO等の連携に取り組む「特定非営利活動法人 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD)」に支援金500万円、海外の団体支援として、難民や避難民を国際的に保護・支援する「国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)」に500万円を寄付しました。また、新菱グループ全体では、能登半島地震の支援として、日本赤十字社を通じ500万円を寄付しました。

文化・芸術への支援

美しく、豊かな文化・芸術の発展のための支援活動を推進しています。

音楽関連の賛助会員登録先

NHK交響楽団／神奈川フィルハーモニー管弦楽団／
関西フィルハーモニー管弦楽団／九州交響楽団／札幌交響楽団／
新国立劇場／新日本フィルハーモニー交響楽団／
仙台フィルハーモニー管弦楽団／東京都交響楽団／東京二期会／
日本オペラ振興会／日本舞台芸術振興会／広島交響楽団／
読売日本交響楽団

プラス・ボランティア活動

国内の事業部・支社では、「プラス・ボランティア活動」を行っています。これは、各部署が実施している社員や家族・協力会社との親睦会などイベントの際に、清掃活動や地元企業が主催するボランティア活動参加などを加えて(プラスして)実施する活動です。海外現地法人でも、地域に密着したボランティア活動を行っています。



有志で海岸の清掃活動に参加(北海道支社)